



優秀賞 (居室部門)

リフォーム前後の写真

タイトル

終の棲家を求めて ～耐震リフォーム～

タイプ

持家一戸建

講評

ダイニングキッチンと隣接する和室を改修し、独立したキッチンとダイニングからリビングまで緩やかに連続するコミュニケーション空間としたもの。開放的な空間を得ながら耐震補強にも配慮しており、手堅く纏めている。

Before



After



1 ●LD●
来客用の和室。つかわないときにはOPENにすることで常に明るいLD。



3 ●壁の補強●
抜けない柱、壁を残しながら圧迫感が出ないように配置。

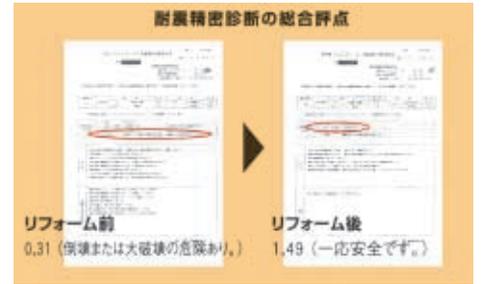


①耐震壁の新設

②基礎補強工事



3 ●和室●
障子の開け閉めひとつで表情が楽しめるように工夫。



リフォーム前 0.31 (壊壊または大破壊の危険あり) → リフォーム後 1.49 (一応安全です)

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《リフォームの動機》

施主が定年間近となり、子供たちも巣立ったので終の棲家を求めてリフォームを決心した。

3. リフォームと同時に耐震工事も施工し、暮らしの安心を托せる強くて美しい住まいを目指した。
4. 日々の生活を考え、バリアフリーも配慮。

《設計・施工の工夫点》

1. 普段オープンに使ってきた和室空間を広いDKスペースとして改装した。
2. さらに来客時には客室寝間にも使えるよう一部間仕切れる設計とした。

《施主の感想》

出来栄もよく、たいへん満足している。知人にもこのリフォームの素晴らしさを教えてあげたい。

特に配慮した住宅性能：基礎補強や耐力壁の増設で耐震性能をあげた。

データ

所在地	静岡県浜松市	構造/築後年数	在来木造/30年
該当工事面積	9.90 m ² /総工事床面積 84.00 m ²	該当部分工事費	150 万円/総工事費 1,061 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2 人/65歳以上： 人/15歳未満： 人/ベッド：		
設計者	住友林業ホームテック(株)	担当者	鈴木 輝明
施工者	同上	担当者	山本 健治

リフォーム前

リフォーム後



S=1/200